

26億年もの前から地球の生態系を維持してきたシステム、「グリーンシステム」は、地球上のあらゆる生きものが等しく共有する財産であり、ひとり人間だけのものではないはずです。自然との調和のなかでいかに生活の豊かさ確保していくか、これこそがわたしたちの目標だと考えています。私は、熊本のとりくみが、世界に向けて1つの大きな試金石になるものだと信じています。

知事寄稿より



気象衛星ノアから撮影した地球 写真提供 東海大学情報技術センター

自然との調和の中で